

# 令和元年度 民生委員・児童委員リーダー研修会

## 開 催 要 綱

### 1. 趣 旨：

本研修会は、相談経験の浅い新任委員等への助言や、単位民児協としての支援活動において重要な役割を果たすリーダー層の方がたを対象に、リーダーに期待されることや日々の活動において意識すべきこと等について、理解を深めていただくことを目的に開催しています。

社会構造や家庭のありようが変化している昨今、地域課題は複雑多様なものになっており、「地域共生社会」の実現に向けて、課題を抱えた人びとを地域のなかで支える民生委員・児童委員への期待も大きくなっています。

全民児連では平成 29 年に民生委員制度創設 100 周年を迎えたことを受けて、「民生委員制度創設 100 周年活動強化方策」を策定しました。さらに、地域の実情を踏まえた「地域版 活動強化方策」の作成を呼びかけています。

自身の地域での活動強化方策作成に向け、地域の実情把握を進め、そこで生じている課題を整理し、課題解決に向けて民児協活動をどう推進していくのか、グループ討議を交えながら学びます。

2. 主 催： 全国民生委員児童委員連合会、全国社会福祉協議会

3. 期 日： 令和元年 9 月 2 日（月）～ 4 日（水）（2 泊 3 日）

4. 会 場： 新横浜プリンスホテル（神奈川県横浜市港北区新横浜 3-4）  
（「新横浜駅」より徒歩約 5 分）

5. 募集定員： 200 名（各都道府県・指定都市 3 名程度／参加者選考にあたっては、男女比にもご配慮ください）

6. 参加対象： 地域における単位民児協による実践活動、あるいは他の関係団体等との協働による実践活動で、リーダー的役割を果たしている民生委員・児童委員で、以下の条件にあてはまる者

\*原則として、経験年数 3 年以上である者。

\*原則として、単位民児協内の部会長や副部会長等である者。（特段の事情がある場合を除き、単位民児協会長ではない者）

\*全民児連の評議員ではない者。

ここでいう「実践活動」は、単位民児協が地域の社協や住民グループ、ボランティア等と協働して行っている小地域福祉活動、ふれあいサロンや子育てサロンなどを想定しています。

7. 参加条件： ①全日程（2 泊 3 日）参加できること ②事前レポートを提出できること  
\*事前レポートは、グループ討議の際の基礎資料として使用します。

8. 参加費： 3,000 円（交流会費・旅費等は含みません）

9. プログラム (予定) :

12:30 13:30 13:40 14:30 14:50 15:20 16:10 16:20 17:20 18:00 19:30

【1  
日  
目】

受 付	開 会	行政 説明	休 憩	基調 報告	講義 1	休 憩	講義 2		交 流 会
--------	--------	----------	--------	----------	---------	--------	---------	--	-------------

【2  
日  
目】

9:30	17:30
講義3 / グループ討議 (※途中、昼食休憩等あり)	

【3  
日  
目】

9:00	11:50
グループ討議まとめ	

日程	プログラム	講師
<b>【1日目】</b>		
13:30~13:40	《開会挨拶・オリエンテーション》	
13:40~14:30 (50分)	《行政説明》 「地域共生社会の推進と民生委員・児童委員への期待」	厚生労働省 社会・援護局 地域福祉課
14:50~15:20 (30分)	《基調報告》 「『100周年活動強化方策』と『地域版 活動強化方策』作成のねらい」	全国民生委員児童委員連合会
15:20~16:10 (50分)	《講義1》 「『100周年活動強化方策』推進の状況と全民児連事業について」	全国社会福祉協議会 民生部
16:20~17:20 (60分)	《講義2 / 人権学習》 「子どもの人権課題への理解を深める」	東洋大学 助教 泉谷 朋子 氏
18:00~19:30	《交流会》 ※申込制・参加費別途	
<b>【2日目】</b>		
9:30~17:30 (途中、昼食休憩等あり)	《講義3 / グループ討議》 「『地域版 活動強化方策』の作成に向けて」	高崎健康福祉大学 教授 金井 敏 氏
<b>【3日目】</b>		
9:00~11:50 (170分)	《グループ討議振り返り・まとめ》	高崎健康福祉大学 教授 金井 敏 氏
11:50	閉会	

\*プログラム/時間配分等は、今後、諸般の事情により調整される場合がありますことをあらかじめご承知おきください。

## 10. 事前レポートの提出について：

- (1) 第2日、3日は、グループ討議を行います。
- (2) グループ討議の基礎資料とするため、別添の様式による事前レポートをご提出ください。※別添の「事前レポートの記入について」参照。
- (3) レポートは令和元年8月15日(木)必着で、本要綱末尾に示した本会事務局にご提出ください。手書きでもかまいませんが、可能であればデータでのご提出をお願いいたします。
- (4) レポートは研修当日、グループワーク用にコピーしたものを6部(A3サイズ)ご持参くださいますようお願いいたします(主催者で印刷はいたしません)。

## 11. 参加申込・締め切り等：

都道府県・指定都市民児協ごとに参加者を取りまとめ、令和元年8月9日(金)までに、別紙「参加・宿泊等申込書」により東武トップツアーズ株式会社宛にお申込みください。※交流会・宿泊等についても、別紙「参加・宿泊等申込書」に必要事項をご記入のうえ、上記と同時に申し込みください。

【参加申込書・宿泊申込書送付先(宿泊等に関する問合せ先)】  
東武トップツアーズ株式会社 東京国際事業部【担当：田中・川見】  
〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-5-25 西新宿プライムスクエア 16F  
TEL 03-5348-3897 FAX 03-5348-3799

★お申込みに基づき、東武トップツアーズ株式会社より参加券、宿泊券、交流会券を都道府県・指定都市民児協にお送りいたします。

★当日は、送付された参加券等を必ずご持参ください。

## 12. 昼食について： 9月3日(火、第2日目)の昼食は主催者をご用意いたします。

## 13. 個人情報の保護について：

- (1) 本研修会の参加申込受付を通じて取得した参加申込者皆さまの個人情報については、本会(全国社会福祉協議会)が定めるプライバシーポリシー(個人情報の保護に関する方針)に基づき取り扱います。
- (2) 個人情報は、本研修会の運営に関する業務以外の目的には使用いたしません。
- (3) 参加申込者の同意なしに他の事業者など第三者に個人の情報は提供いたしません。
- (4) 取得した個人情報データについては、適切な管理を行います。
- (5) 「都道府県・指定都市名」「所属民児協名」「氏名」「グループ討議の際のグループ番号」の4点を記載した『参加者名簿』を作成し、参加者に配布します。
- (6) 全国社会福祉協議会は、本研修会の参加・宿泊登録および名簿データ作成の業務を東武トップツアーズに委託しています。

## 14. 必要な配慮について：

手話通訳、要約筆記を希望される方や、車椅子を使用するなど参加に当たり配慮が必要な方は、申込書の通信欄によりお知らせください。その他、不明な点やご要望がありましたら、全民児連事務局まで事前にお問い合わせください。

### 【本研修会についての問合せ先・事前レポート送付先】

全国社会福祉協議会 民生部 (担当：今井、駒井)

〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル

Tel 03-3581-6747 Fax 03-3581-6748

E-mail : [z-minsei@shakyo.or.jp](mailto:z-minsei@shakyo.or.jp)